



時代の変化にどのように
対応するのか
いま、社会福祉法人の在り方
が問われています。

～going beyond～『社会福祉法人のNEW NORMAL』とは
～地域の課題解決と福祉を融合させる多角的・多機能的な事業展開を目指して～

令和7年度 広島県社会福祉法人経営者協議会 研修会

少子高齢化や地域社会の変容、経済格差の拡大など、福祉を取り巻く環境は日々複雑化・多様化しています。こうした中、社会福祉法人には、従来のサービス提供にとどまらず、地域に根ざした包括的支援の展開が求められています。本研修では、地域における福祉ニーズの本質を捉え、制度の枠にとらわれることなく、多角的・多機能的な事業展開により“地域社会を支えるプラットフォーム”の構築を実践されている「あさがお福祉会様」の取り組みをヒントに、社会福祉法人が果たすべき新たな役割と可能性について探ります。



講師：あさがおグループ

CEO 保岡伸聡 氏

21歳で渡英しイギリスの大学を経てロンドンでデザイナーとして起業。帰国後、社会福祉法人あさがお福祉会にて福祉事業に従事。従来の福祉業界に不足していたデザイン性・発信力に注目し、建築や空間デザインを重視した施設整備を推進。様々な福祉での経験を通じて、「高齢者・障害者・児童・地域」といった分野横断的な福祉運営を実践。偏らない視点で、地域に必要な支援を総合的にデザインする福祉経営者として活動している。

日時：令和8年1月15日（木）

13:30～16:30

場所：広島県社会福祉会館 2階講堂

広島市南区比治山本町12-2

対象：社会福祉法人 理事長 管理者 所属する職員

定員：100名（定員になり次第締め切ります）

参加費：広島県経営協会員 無料

広島県経営協非会員 1,000円（税込）

広島県社会福祉法人経営者協議会

広島県広島市南区比治山本町12-2

広島県社会福祉会館（広島県社会福祉法人経営者協議会事務局 担当：小田）

TEL (082) 254-3416 FAX (082) 256-2228



申し込みはこちらから